

六月号、いかがでしようか。思いがけ

合いでいて、こんな感想をもらした
方々がいらっしゃいました。

生、芸術教育研究所の先生方と、現場の
先生方の論文、ということで、興味深く

分の遊びたい気持ちを発散させることの
方が優先しているようなママがいる。」

思いました。保育の現場は、毎日毎日に
おわれ、なかなか、自分を振り返る時間
がもてません。この「児童の教育」が、
立ち止まって振り返るきっかけになれば
幸いと、思っています。

先月のブロックにつづいて、プレイモビ
ルの研究。どちらも、子ども、特に男の
子の大好きなおもちゃです。個人的な遊
びがお話の世界と結びついたところに、
子ども達は、心ひかれるのでしょうか。

子どもを幼稚園に送つてから、お迎え
までの数時間、有意義にすごすのは大い
に結構です。でも、この時期、子ども達
はそろそろ疲れのでてくる頃です。体調
を整えて、まだまだ目は離せません。

この春、新しく幼稚園に入つて、よろ
こんでいるのは、子ども達ばかりではな
いようです。一日中、子どももべったり
といふ子育ての生活から解放(?)され
、ほつとしているお母さんも、結構多
いのではないでしょうか。

幼稚園のクラスのお母さん方とおつき

幼児の教育

第八十九卷 第六号
(一九九〇年六月号)

定価四一〇円 (本体三九八円)

平成二年六月一日 発行

編集兼发行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二十一―

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五十一二十一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座 東京九一九六四〇

電話 ○三一二九二一七七八一

● 本誌購読のご注文は、発売所フレーベル
館にお願いいたします。

● 万一、落丁・乱丁などがございましたら、
おとりかえいたします。